

2015年度商社リーグ 代表者引継会議 議事録

日時 7月13日(月) 20:00～22:00

会場 住友商事本社

出席チーム 下記参照

欠席チーム なし

議事録 日鉄住金物産/大出

議題

内容

目次

以下敬称略

- 1 資料配布
- 2 本会議の趣旨説明
- 3 商社リーグについて概要説明
- 4 2014年度レビュー
- 5 2015年度リーグに向けて
- 6 2015年度副幹事所信表明
- 7 2014年度主幹事振り返り
- 8 2015年度主幹事所信表明

<出席者名簿>

役員会	金田会長、北川、中村、西村、横田
岩谷産業	戸辺、佐野
住友商事	前場、石川
伊藤忠商事	福地、三島
三井物産	勝岡、桜井
双日	近藤、三上
丸紅	大倉、吉田
日本ユニシス	吉越、池田
豊田通商	中川、宮田
JFE商事	島津、木村
兼松	米谷、吉村
日鉄住金	遠西、大出
蝶理	近藤、川崎
阪和興業	伊藤、大奥(途中参加)
日立ハイテク	上地、久保田
三菱商事	茂木

内容

- 1 資料配布(6点):
商社リーグ運営要綱、引継ぎ会議資料、代表者・担当者名簿、チームデータ登録書、メーリングリスト登録書、商社リーグ試合結果報告書
- 2 本会議の趣旨説明及び諸連絡(役員会/北川)
本会議の流れについて/商社リーグ概要、前年度との変更点:リーグ構成の変更について(1部6チーム/2部9チームの15チーム体制)
- 3 商社リーグについて概要説明
商社リーグの歴史・コアバリューについて(役員会/金田会長)
金田会長が所属していた1994-95年シーズンがターニングポイント ~バブル崩壊 企業スポーツの低迷期 ~
当時の問題点:ルールブックの不在、あなあの運営 94年度シーズンの消化に2年かかる
金田会長が奮起し96年より商社リーグ代表に就任
「商社リーグコンセプトの策定」 現在にも受け継がれている
【商社リーグのコアバリュー:4つのP】
・PASSION
・PUNCTUAL
・PROFESSIONALISM
・PRIDE
【コメント】
「4つの"P"を融合し、仕組みに落とししていく」
*評論家ではなく、**事業家**となること
金田会長は現在、経営スキルを活かして商社リーグ組織の活性化を図る(リーグへの恩返し)
・4つのPを常に意識して行っている自負があり、昨年度1部リーグ2位という結果に反映されている。(伊藤忠/三島)
・来年度は主幹事になるため、今年度は運営面に高い意識を持って取り組む。また、リーグ4連覇を目指す。(三菱/茂木)
・商社リーグのよい環境を維持していきたい。(三井物産/桜井)
・商社リーグに楽しく参加できている。後輩にも受け継いでいきたい。(蝶理/近藤)
組織と運営体制(役員会/北川) *昨年度に引き続き、紙媒体を用いて説明。
【本年度の体制】
主幹事:リーグ運営全般・試合日の策定(三井物産)
主幹事補佐:来年度の主幹事が担当、チャンピオンズカップ運営・グラウンド取得管理(三菱商事)
副幹事:議事録の作成・メーリングリスト登録管理(日鉄住金物産)、チームデータ管理・表彰式運営(岩谷産業)、試合結果集計(蝶理)
役員会:金田会長/内田/北川/中村/西村 計5名にて構成。リーグの統括機関。
*現在、主幹事と副幹事の構成変更も検討している(金田会長)
チーム数の減少に伴い副幹事の担当頻度があがってきたため
役員会・幹事業務分担については資料を参照方。
【新役員挨拶】 今までお世話になった商社リーグへの恩返しをし、運営に貢献したい。(役員会/西村)
- 4 2014年度レビュー
リーグ結果及びチャンピオンズカップ結果(役員会/北川) 配布資料を参照方。
罰則事例(役員会/北川) 配布資料を参照方。
似たような事例が多い。最低限のことを守る意識をもつ。
収支報告(役員会/中村) 2014年度グラウンド利用料、リーグ収支の配布(後に回収)
収支は黒字だったが、年々グラウンド利用料が増加している。(収支全体の約6割がグラウンド使用料)
・各チームが当事者意識を持ってグラウンドを見つけてほしい(金田会長)
- 5 2015年度リーグに向けて ~年間スケジュール確認~(役員会/北川)
【開幕戦】 8月15日(土)-16日(日)に予定 *例年より前倒しにて開幕
- 6 2015年度副幹事所信表明
・議事録は商社リーグHPに載るという意識を持って作成する。社内でのチェック体制を強化する。(日鉄住金物産/遠西)
・メーリス登録作業に関しては、副幹事の作業内容に変更の可能性あり。別途連絡する。(金田会長)
・チームデータをしっかり管理し、リーグ運営をサポートしていく。各チームには前広な準備をお願いしたい。(岩谷産業/戸辺)
・試合集計は、各チームに正しく記入をお願いしたい。予め、内容については目を通して試合に臨んでほしい。(蝶理/川崎)
- 7 2014年度主幹事振り返り(住友商事/前場)
・年内に、リーグ戦全試合を終了させる予定だったが1試合のみ年明けになってしまった。
不可日とグラウンドの兼ね合いが終盤になればなるほど難しかった。各チームより当事者意識を持って商社リーグにコミットしてほしい。
- 8 2015年度主幹事所信表明(三井物産/勝岡)
・商社リーグの参加は4年目だが、前任者達のおかげで年々商社リーグの環境はよくなっている。
【目標】 年内での全試合消化を目指す。 商社リーグの質を高める。そのための、3つのお願い。
・グラウンド確保 各社独身寮のある地域でチーム登録を行って頂く案を検討中。今後協力をお願いする。
・審判の質を高める 施策として、 試合開始20分前に自主的に集合すること レベルの高い人材提供のコミット
・各チーム助け合い 減点を指摘するのではなく、助け合ってほしい。純粹にサッカーの結果で勝負してほしい。
・ 、 に関しては素晴らしい提案。実行に移してほしい。
に関しては、まず「各チーム内」で助けあってほしい。馴れ合いにはならないようにお願いしたい。(役員会/金田会長)
【その他連絡事項】
提出物期限
7/24(金)締切:8月不可日連絡・グラウンド申請 8/4(火)に組合せを全体共有(主幹事/三井より)
7/31(金)締切:メーリングリスト登録・チームデータ登録・担当者名簿提出
(チームデータについては6社にてユニフォーム更新あり、役員会より期限に間に合うよう更新することを念押し)
*8/9(日) 昨年度の表彰式あり。詳細は追って周知する。

以上